

セラピスト、看護師、介護士のための少人数限定

参加者募集

天井走行リフト活用セミナー

介護者にとっても、介護される利用者にとってもリフトは、安全に、安心して移乗が行える福祉機器です。デンマークをはじめ北欧の国々では40年以上前から活用が始まり、今では在宅や介護施設だけでなく、病院でも抱えない介護が正しい方法とされています。最近ではリハビリの場面での活用も進んでいます。

このたび天井走行リフトの世界トップシェアを誇るデンマーク・グルドマン社のアンダース・ハガード氏(理学療法士)を招いて、ケアの場面からリハビリにまで活用できる天井走行リフトと様々なスリングの活用について、その「理論と実践」を紹介します。デンマークにおける最新の情報です。

職場での抱えない介護の実現、ケアやリハビリの質の向上にお役立てください。

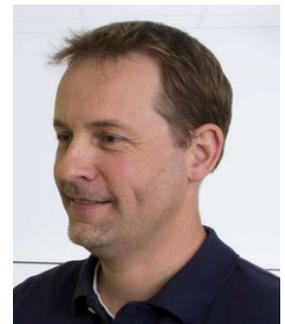


テーマ／ケアの場面からリハビリにまで活かせる天井走行リフトとスリング

講師／アンダース・ハガード氏(理学療法士)

講師役職／グルドマン社コンサルティンググループ部長

セラピスト、看護師、介護士等に対する移動移乗ケアの
研修立案、実施などの業務



日時／2019年1月23日(水)受付14時30分～

15:00～17:00 セミナー

会場／アビリティーズ・ケアネット(株)松本営業所 ショールーム・セミナー室

定員／20名(1施設2名様まで)参加費無料

グルドマン社紹介

1981年天井走行リフトの製造、販売を開始。「Time to Care(ケアのための時間を)」をスローガンとして、導入による費用対効果を考慮した提案から導入後のスタッフ研修までを提供し、現在は世界各国へ天井走行リフトを年間5,000台以上を製造し出荷している最大級のメーカー。



